

福岡県議会  
12月定例会

## 乳幼児医療費の初診料が無料化へ

福岡県議会の12月定例会が、12月2日から22日までの日程で開かれました。公明党は代表質問で少子化対策の大事な課題として、「福岡市、北九州市の両政令市を含め、県の施策として乳幼児医療費の初診料を無料化すべきだ」と提案しました。これに対し麻生渡知事は「保護者の不安感が大きい三歳未満

児の乳幼児について、制度の実施主体である市町村とも早急に協議を行う」と前向きな答弁をしました。これにより、福岡市、北九州市を含め、乳幼児医療費の初診料を無料化する制度が発足する方向となり、小さいお子さんを持つ家庭に朗報となっています。

## 新年を迎え、決意を新たに県政に取り組みます。

## 「不就学」問題などで追及

12月定例議会で、高橋雅成議員は、福岡市博多区の18歳の女性が母親からほとんど外出させてもらえず、小中学校に就学していなかった問題を取り上げ、再発防止に向けた実態調査ときめ細かい対応を求めました。

これに対し森山良一教育長は、不登校などで連絡が取れない児童・生徒の状況を的確に把握した上で一人ずつにきめ細かな対応をするよう市町村教育委員会に求めていくと答えました。また、教師などが面談できていない小中学生は県内に284人おり、その理由は、本人の心身上の問題が62%、保護者の拒否が12%、本人の家出などが7%などとの実態を明らかにしました。

また高橋議員は市町村の児童虐待相談窓口の充実を求めました。

## 魔の交差点に待望の信号機

交通事故が多発していた福岡市博多区の半道橋1丁目交差点に11月、待望の信号機が設置され、住民から喜ばれています。

同交差点は、近くに県道や国道3号線が走っていることから交通量も多く、車が民家に突っ込む事故や車同士の衝突事故がたびたび発生、住民から「魔の交差点」と呼ばれ、信号機の設置が望まれていました。住民らから信号機設置の要望を聞いた高橋雅成議員は、署名を集めることを提案。平成15年12月、半道橋町内会の代表と博多警察署に出向き、約2300人の署名簿を添えて信号機の早期設置を要望していました。





## インターネットカフェ、漫画喫茶 ～深夜立ち入り規制へ～ 新年度、青少年条例を改正

平成17年9月議会には、高橋議員が代表質問に立ち、アスベスト問題や改正介護保険への対応、地震対策、空港問題、教育問題など多岐にわたる問題で県当局の姿勢をただしました。この中で、同議員は、青少年の有害環境になっているインターネットカフェや漫画喫茶について、県青少年健全育成条例の深夜立ち入り制限施設に追加することを提案しました。

その際、麻生知事は「法的な規制について検討する」と答えましたが、このたび、児童福祉審議会の答申や議会での審議を経た後、新年度にも条例を改正、青少年の深夜入場制限の対象となることになりました。

## 心肺蘇生法の講習を受ける



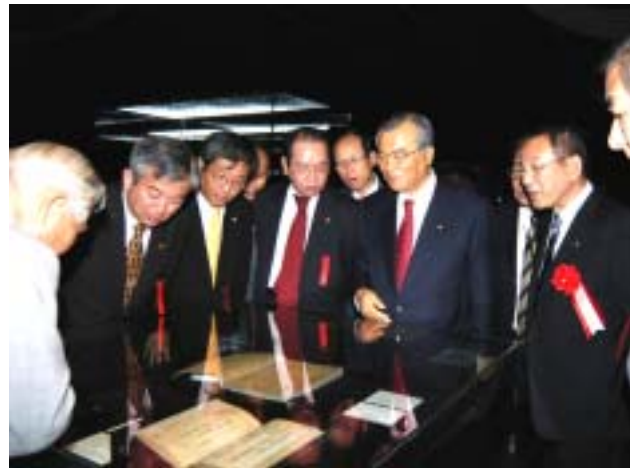
公明党福岡県議団は12月5日、県庁内に福岡市消防局職員を迎え、人工呼吸と心臓マッサージの心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の操作法などを受講しました。

講習は約2時間。「いざ」という時には自らが実践できるように、と全議員が額に汗しながら真剣に受けました。

## 九州国立博物館がオープン

### 「100年の夢」が実現

岡倉天心が提唱して以来、九州百年の夢だった「九州国立博物館」が、全国4番目の国立博物館として太宰府市に誕生しました。開館特別展の「美の国 日本」には、当初の予想を大幅に上回る48万人が来館・見学し、大好評でした。開館記念式典には公明党から神崎武法代表、東順治国会対策委員長、福岡県議団も参加しました。



### みんなで守ろう 街の安全、子どもの安全

地震をはじめとする災害や、子どもたちが犯罪に巻き込まれるケースが後を絶ちません。県では、災害情報や地域の安全にかかわる警察情報をメールで配信しています。登録は無料です。下記のアドレスから登録できます。

「防災メール・まもるくん」

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/>

福岡県警察メール配信システム

<http://www.police.pref.fukuoka.jp/>